

継承者

次代への

三重県御浜町でかんきつを栽培する市ノ木山翔さん(42)は、11年前にUターンし、祖父と父から園地を受け継いで就農した。

△▽

市ノ木山さんは、かんきつの根元を白いマルチシートで覆うマルチ栽培に取り組み、太陽光を反射させて木の下部や内側の果実への日当たりを良くする技術。併せて水分量を抑制しながら育てることで、糖度の高い果実に仕上げる。樹間を広く

市ノ木山翔さん(42) 三重県御浜町・かんきつ



「味一号」の生育を確認する市ノ木山さん



A-1選果に向かう「ゆめ早生」

静岡・浜岡とびあ

出荷する同センターの安間利貴さんは「台風などの被害もなく、無事に選果できてうれしい」と話した。

セミナーに参加した和牛の知識を深め、食肉処理加工技術を学んできた。



香港から訪れた

働き方にめりはりを

三重県御浜町の園地で、超極早生温州ミカンの「味一号(みえ紀南1号)」やマイヤーレモンなどかんきつ類15品目を130アで栽培する。他に水稻が20ア。作業は主に本人と父、妻の3人で行い、ほとんどもをJ A伊勢に出荷する。三重南紀温州部会第三支部副部長。

「省力化や設備投資も大切だが、最終的に必要なのは人だ。自分自身や家族のモチベーションを維持するため、趣味の時間を楽しむなど、めりはりを大切にしている」と話す。

市ノ木山さんは、早くから生産者組織活動に参加し、他の生産者の園地や経営を見て参考にしてきた。

市ノ木山さんは「みかん収穫ワーケーション」で同町を訪れる人を積極的に受け入れる。同時に自らも他産地に積極的に足を運ぶ。「異業種の人や他産地の生産者と話すことで、新たな気付きがある。新しいことには、積極的にチャレンジした

「いずれ私たちの世代が産地をけん引することになる。生産者同士やJ A、県などの関係組織とのコミュニケーションを大切にして、産地を守っていく」と話す。(三重・伊勢＝宇城真由 美特別通信員)

【静岡・遠州夢咲】御前崎市新野地区で「新野力カシ祭り」が始まった。歩道に22体のかがしが並び、地域住民や通行人を楽しませている。13日まで。地域住民で組織する「新野未来塾」が、市内の個人・団体に参加を

世相反映したかがしが続々

静岡県御前崎市新野地区で祭り

品質を確認する審査員



品評会は、生産量全02点を出品した。最高位の幸田町長賞には平岩孝之さん(須美支部)が輝いた。

任専門た筆柿や着色く立派た」と

西、長憩の農同駅やする。者58人嶺)と部(須部)と

東海

情報提供は支所またはJ A中央会へ

中部支所

〒460-0003
名古屋市中区錦3-3
-8 J Aあいちビル西館3階

☎052(971)2020
FAX052(971)2024
Eメール
chubu-h@agrines.co.jp

東海地域の中央会

岐阜中央会 ☎058(276)5631
静岡中央会 ☎054(284)9544
愛知中央会 ☎052(951)6944
三重中央会 ☎059(229)9006

今日の天気

☂ のち 降水確率(%)
☐ 時々 午前 午後 夜半

岐 阜		岐 阜	
岐阜	☀ 0 0 0	28度	15度
高山	☀ 0 0 0	25度	11度
郡上	☀ 0 0 0	27度	11度
最高気温/最低気温			
静 岡		静 岡	
静岡	☀ 0 10 10	27度	16度
三島	☀ 0 10 10	27度	14度
浜松	☀ 0 10 10	28度	16度